

ラック
インストール
インストラクション

hp StorageWorks 1/16テープ スーパーローダ



© Hewlett-Packard Company, 2002.

© 日本ヒューレット・パカード株式会社, 2002

Hewlett-Packard Companyは、本書についていかなる保証（商品性および特定の目的のための適合性に関する黙示の保証を含む）も与えるものではありません。Hewlett-Packard Companyは、本書中の誤りに対して、また本書の供給、機能または使用に関連して生じた付随的損害、派生的損害または間接的損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護されている機密情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packardの事前の書面による承諾なしに複製、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含まれません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett-Packard Company製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

HP StorageWorks 1/16テープ スーパーローダ
ラック インストール インストラクション
第2版（2002年11月）
製品番号 273558-192



273558-192

警告および注意事項



警告: 作業を開始する前に、ラックが十分に安定していることを確認してください。ラックに水平脚が付いている場合は床まで延ばし、固定脚が必要な場合は取り付けてください。ラック転倒防止器が付いている場合は、しっかり固定してください。転倒防止器が緩んでいると、ラックが倒れて、けがをしたりスーパーローダが損傷したりする恐れがあります。



注意: テープおよびテープ ドライブの損傷を防ぐために、スーパーローダは、ユニットの正面に冷却用の排気が直接当たらない場所に配置してください。これは、ごみが外部からテープ パスに入る量を最小限に抑えるためです。



注意: インストール作業中は、スーパーローダのトップ カバーを取り外さないでください。トップ カバーを取り外すと、スーパーローダの損傷を引き起こす恐れがあります。また、スーパーローダのシャーシが曲がって正しくインストールできなくなります。



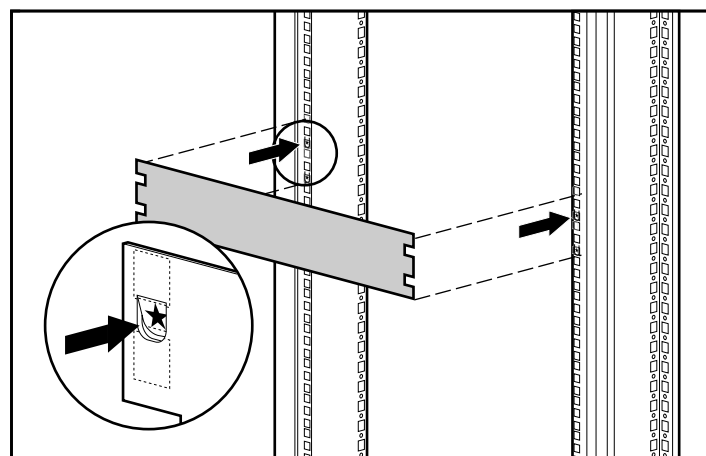
注意: ラックおよびラックに設置するすべての装置は、必ず、正しくアース接続してください。ラック コンポーネント全体の電流が、パワー ディストリビューション ユニットまたはコンセントの電流定格を超えていないことを確認してください。



注意: スーパーローダの出荷時には、1つのマガジンと1つのマガジン ブランクがインストールされています。マガジン ブランクは、固定されていません。スーパーローダをラックにインストールする際は、マガジン ブランクのハンドルを使用しないでください。

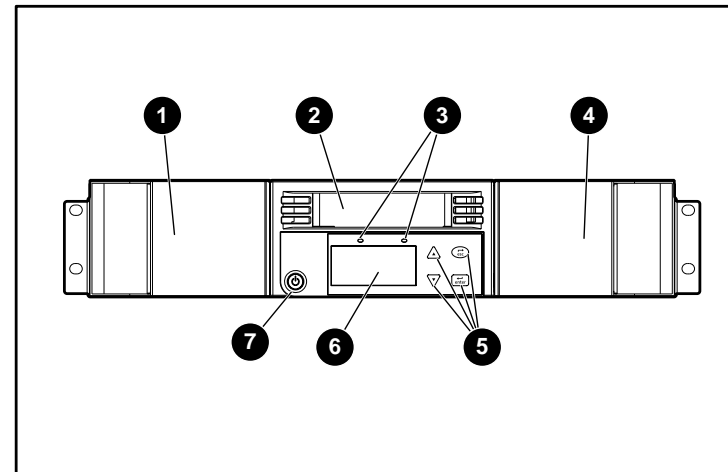
1 テンプレートを使用して測定する

ライブラリに付属のテンプレートを使用して、ラックのマウンティング レールに、クリップ ナットとラック設置用部品の取り付け位置を示すマークを付けます。



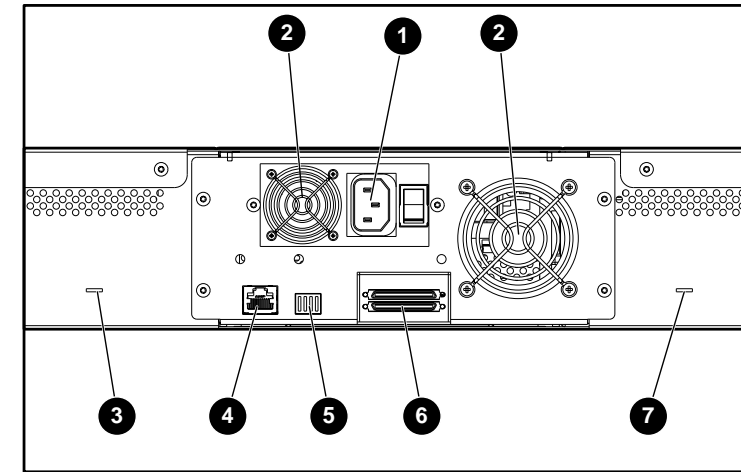
- 2個のクリップ ナットを、ラックの各フロント レールの、テンプレートを使用してマークを付けた穴の位置に取り付けます。
- 2個のクリップ ナットを、ラックの各リア レールの、テンプレートを使用してマークを付けた穴の位置に取り付けます。

正面



- | | |
|------------|--------------|
| ① 左マガジン | ⑤ ファンクション キー |
| ② メール スロット | ⑥ LCD |
| ③ ステータスLED | ⑦ オン/オフ ボタン |
| ④ 右マガジン | |

背面

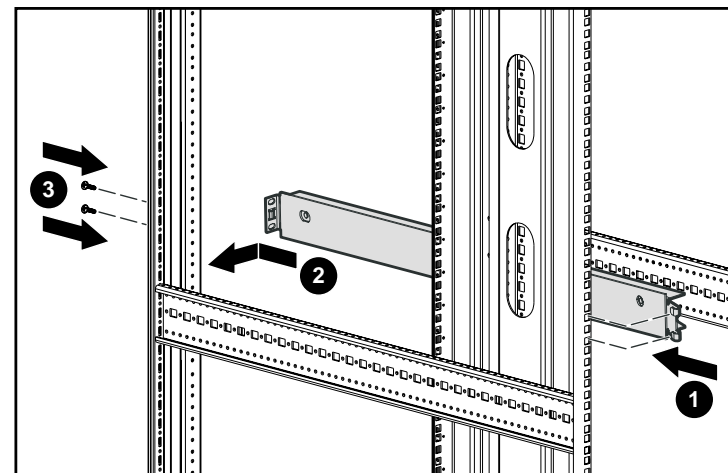


- | | |
|----------------|---------------|
| ① AC電源プラグ | ⑤ 製造用スイッチ |
| ② ファン | ⑥ SCSIコネクタ |
| ③ 手動テープ排出スロット | ⑦ 手動テープ排出スロット |
| ④ Ethernetコネクタ | |

2 オプションのレールを取り付ける

スーパーローダの下に装置が設置されていない場合は、インストール中にスーパーローダを支えるための補助として、オプションのインストール レールを使用します。他の装置が設置されている場合は、手順3に進んでください。

- 4個のクリップ ナットを、ラック正面の各レールに2個ずつ取り付けます。1個目のクリップ ナットは、下側のスーパーローダ用のクリップ ナットの2つ下の穴に取り付けます。2個目のクリップ ナットは、1個目のクリップ ナットの2つ下の穴に取り付けます。
- 1本のオプションのマウンティング レールを、支持棚が内側を向くようにしてラックに挿入します。

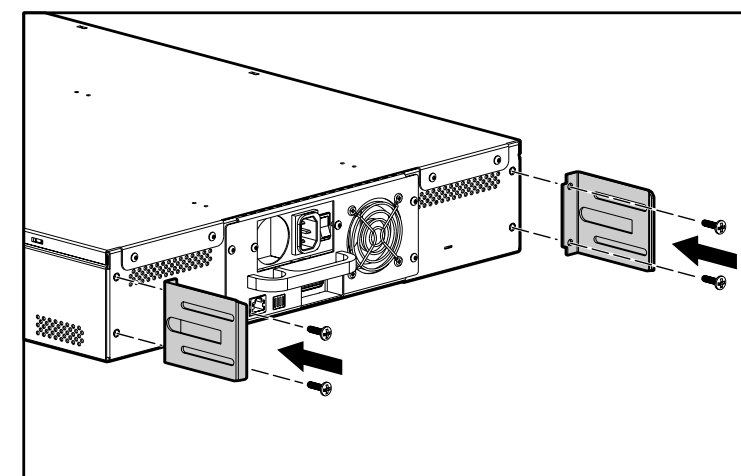


- 曲がったタブを、ラックのリア レールの外側の穴に引っ掛けます①。
- レールの穴が、前に取り付けたクリップ ナットと合うように、レールの位置を調節します②。
- 2本のネジを使用して固定します③。
- もう1本のオプションのマウンティング レールを、手順2-5を使用して取り付けます。

3 サポート ブラケットを取り付ける

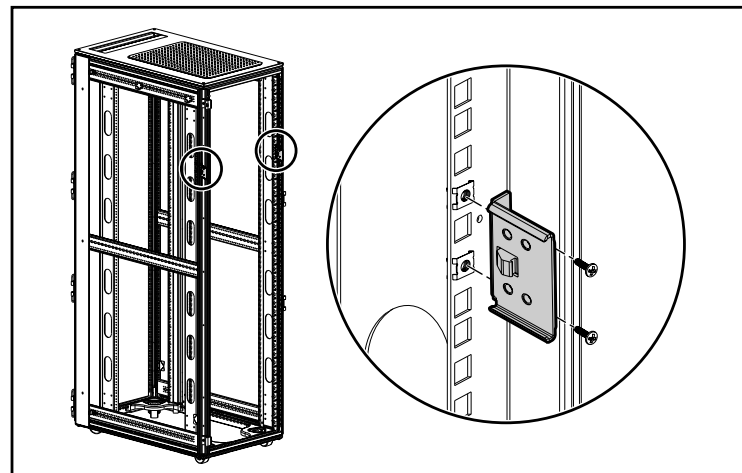
2個のサポート ブラケットをスーパーローダの背面に取り付けて、ネジを締め、固定します。

重要: U溝ブラケットに正しく入るように、サポート ブラケットがスーパーローダの側面とまっすぐに揃っていることを確認してください。



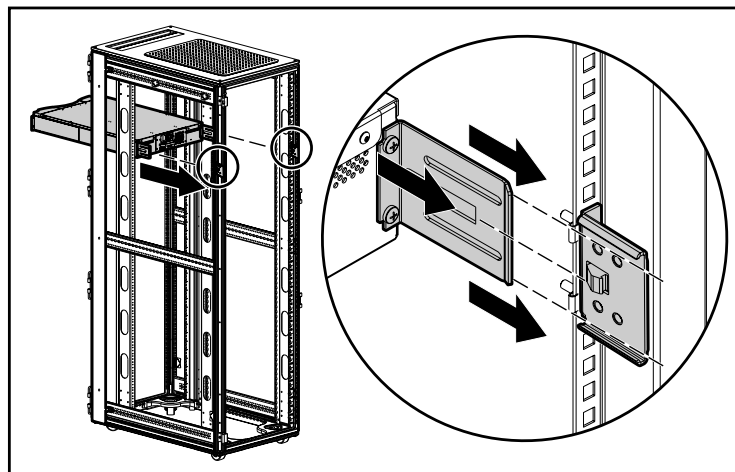
4 U溝ブラケットを取り付ける

ラックの各リア レールに1個のU溝ブラケットを取り付けて、ネジをクリップ ナットに通します (ブラケットの側面を、2つの穴だけを使用して取り付けます)。ネジはまだきつく締めないでください。



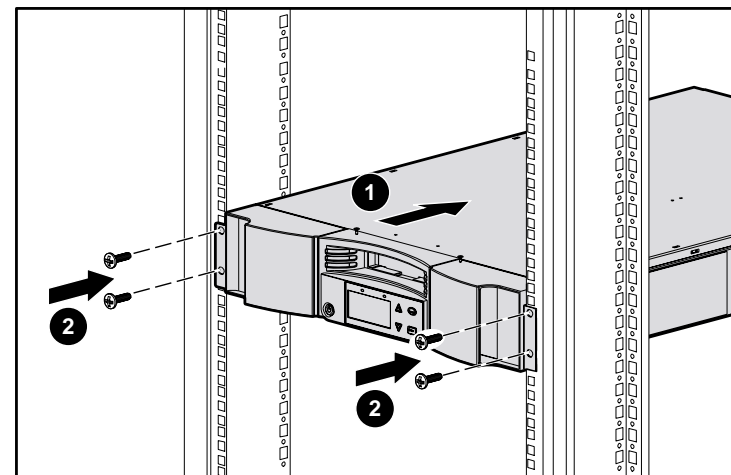
5 スーパーローダを挿入する

スーパーローダをラック内に入れて、各サポート ブラケットの位置をU溝ブラケットに合わせます。各サポート ブラケットを、U溝ブラケットのリップに沿ってスライドさせます。



6 スーパーローダを固定する

1. 以下のようにして、スーパーローダをラック内にスライドさせます①。
 - a. スーパーローダの正面のタブに付いているマウンティング スタッドをスライドさせて、クリップ ナットの間に穴に入れます。
 - b. スーパーローダの正面のタブを、ラック正面のクリップ ナットに合わせます。
 - c. 背面のサポート ブラケットをU溝ブラケットのロック用タブと合わせます。

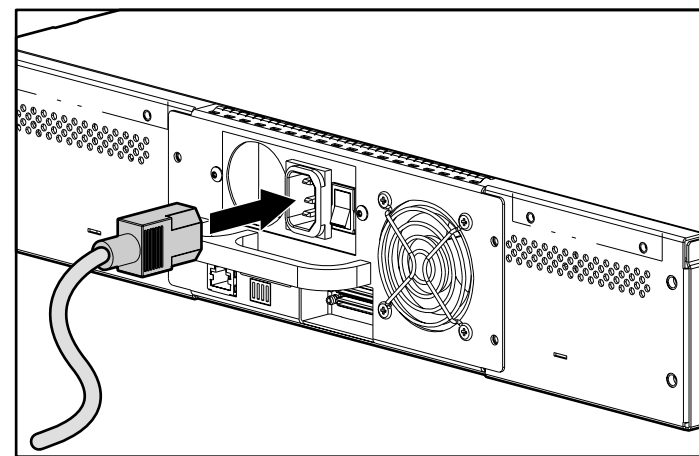


2. 正面のタブとラック正面の各クリップ ナットにネジを通します (まだきつく締めないでください) ②。
3. スーパーローダが水平になっていることを確認します。必要に応じて調節してください。
4. 正面のタブとラック正面のクリップ ナットに通した4本のネジをしっかりと締めます。
5. U溝ブラケットとラック背面のクリップ ナットに通した4本のネジをしっかりと締めます。

9 スーパーローダの電源を入れる

電源コードは、スーパーローダに付属しています。よく調べて、使用する国または地域向けの正しいコードであることを確認してください。付属の電源コードが正しいものでない場合は、コンパックのサービス窓口にご連絡ください。電源コードを接続するには、以下の手順に従ってください。

1. スーパーローダの背面にある電源スイッチがオフになっていること (0が押されていること) を確認します。
2. 電源コードのメス型の端を、スーパーローダの背面にある電源コネクタに接続します。



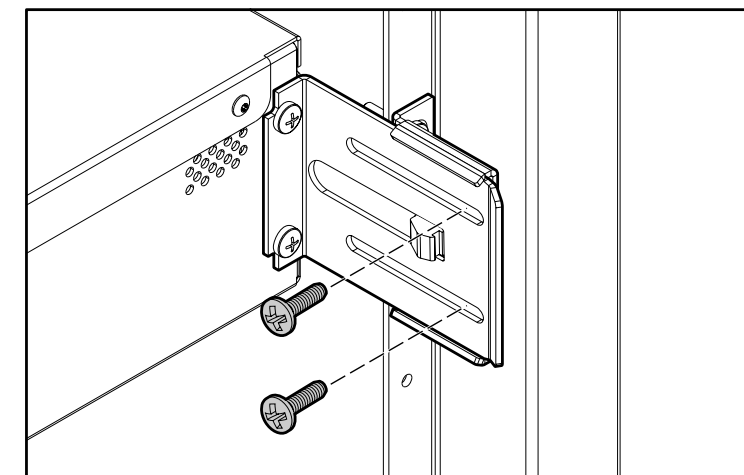
3. 電源コードのオス型の端を、電源に接続します。

注: スーパーローダの電源を入れる前に、ホストの電源を入れしないでください。

4. スーパーローダの背面にある電源スイッチを押して、オンの位置 (1が押された位置) にします。

7 サポート ブラケットを固定する

サポート ブラケットとU溝ブラケットに4本のネジを通して、しっかりと締めます。



追加のオプションをインストールする予定がある場合は、以下のようにして、オプションのインストレーション レールを取り外します。

1. 各レールをラック正面に固定している2本のネジを取り外します。
2. レールを手前に引いて、下に降ろしてから、後ろに押して、背面のタブを外します。
3. レールをラックから取り外します。



注意: けがや装置の損傷を防ぐために、スーパーローダの下には、常に、オプションのインストレーション レール、またはその他の正しくインストールされたラック オプションが配置されているようにしてください。

注: オプションのインストレーション レールは、スーパーローダを取り外す場合に使用するため、安全な場所に保管しておいてください。

製品に関する参照資料

hp StorageWorks 1/16 テープ スーパーローダ リファレンス ガイド
このガイドには、システムのインストールと設定、操作、メンテナンスとトラブルシューティング手順、および仕様を含む1/16テープ スーパーローダについての情報が掲載されています

hp StorageWorks 1/16 Tape SuperLoader Rack Mount Template
このテンプレートは、1/16テープ スーパーローダの適切な設置のために、ラックを迅速に測定してマークを付けるためのツールとして使用します

hp StorageWorks 1/16 Tape SuperLoader Documentation CD
このCDには、英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、オランダ語、および日本語で掲載されているすべての1/16テープ スーパーローダ製品のオンライン マニュアルが収録されています

hp StorageWorks 1/16 Tape SuperLoader Overview and Installation
このマニュアルには、インストールに熟練しているユーザを対象とした製品の概要および迅速なインストール手順が掲載されています

保証規定書
この保証規定書には、スーパーローダの保証についての情報が掲載されています

安全に使用していただくために
このブックレットには、壁のコンセントから電力供給される装置を取り扱う場合に必要とされる常識的な注意事項が掲載されています

8 スーパーローダのケーブルを接続する

SCSI接続により、ホスト コンピュータはスーパーローダと通信できるようになります。

注: ホスト コンピュータに、SCSIホスト アダプタ カードがすでにインストールされていない場合は、インストールする必要があります。

作業を開始する前に、ケーブルが、スーパーローダからホスト コンピュータに十分届く長さであることを確認してください。

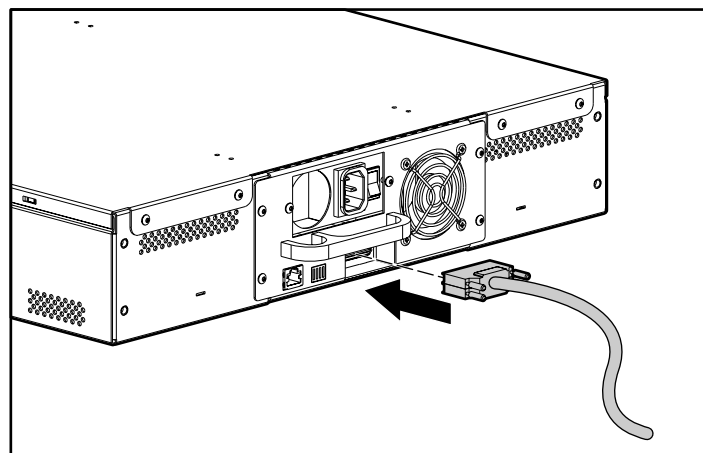


注意: ケーブルを取り付ける際は、コネクタ上のSCSIピンを損傷しないように注意してください。ピンが損傷していると、接続障害が発生します。

SCSI接続を行うには、以下の手順に従ってください。

1. ホスト コンピュータがネットワークに接続されている場合は、電源を切る前に、システム管理者に確認します。
2. ホスト コンピュータに接続されているすべての周辺装置の電源を正しく切ります。
3. ホスト コンピュータの電源を切ります。
4. 付属の1.83mの68ピンSCSIケーブルを、DCAの背面にあるダブル スタックのSCSIコネクタに取り付けて、ネジを締めます。SCSIケーブルは、どちらのポートに取り付けることも可能です。

注: 2種類のSCSIケーブルが付属しています。ホスト コネクタに合う適切なケーブルを使用してください。



注: ケーブルの端のコネクタはオフセットです。必ず、正しい向きで取り付けて、もう一方のポートにターミネータまたは他のケーブルを接続できるようにしてください。

5. スーパーローダがSCSIバス上の最後のデバイスである場合は、付属のSCSIターミネータをDCA上の残りのポートに取り付けて、ネジを締めます。
6. 適切なケーブルを使用して、SCSIケーブルのもう一方の端を、SCSIホストアダプタ カードに接続します。
7. 手順2で電源を切った周辺装置に、電源を入れます。

注: ここではホスト コンピュータの電源は入れないでください。最初にスーパーローダを設定しなければなりません。

別のスーパーローダをデジュー チェーン接続しない場合は、残りのSCSIコネクタにターミネータを取り付けなければなりません。